優れた生産技術が生み出す高品質牛乳の直販を取り入れた酪農経営

新潟県　神田豊広

新潟県
NIIGATA

阿賀野市の概要

面積：192.7k㎡

水田面積：64.3k㎡(33.4%)

畑面積：5.3k㎡(2.8%)

森林面積：72.9k㎡(37.8%)

人口：46,780人 (平成21年10月現在)

岩船郡
粟島浦村
村上市
北蒲原郡
聖籠町
岩船郡
関川村
胎内市
新発田市
山形県
佐渡市
阿賀野市
新潟市
西蒲原郡
弥彦村
南蒲原郡
東蒲原郡
阿賀町
燕市
田上町
加茂市
三島郡
出雲崎町
三条市
見附市
刈羽郡
刈羽村
北魚沼郡
南魚沼市
糸魚
富山県
栃木県
群馬県

阿賀野市の畜産

酪農経営：26戸、1,050頭

肉用牛経営：20戸、2,090頭

牛乳商品名「白鳥の翼」の
由来となった瓢湖の白鳥

国道沿いに設置された記念碑

ヤスダヨーグルト工場

直売店の店内

経営・活動の推移

年　次	主な経営・活動の内容
大正　9年	祖父、酪農経営開始
昭和49年	父、酪農経営を引き継ぐ
51年	38頭収容牛舎を新築し規模拡大
平成　5年	本人、就農し酪農に従事、中止していた牛群検定を再開
6年	補助事業を活用し、3戸共同でロールベーラ等を導入
11年	乾乳牛舎を新築し規模拡大
15年	「阿賀ビジネスサークル」に参加し、経営指針を策定
16年	父母、妻と家族経営協定を締結
17年	本人、認定農業者となり、酪農経営を移譲される
18年	新潟県畜産協会から「クリーンミルク生産農場」として認定される
20年	自家ブランド牛乳「やすだ愛情牛乳」の販売開始
21年	乳類販売業の営業許可を取得し、直売所を開店 自家ブランド牛乳「やすだ愛情牛乳」の商標を出願

水稲地帯にある神田酪農

牛がゆったりと落ち着いた搾乳牛舎

自家産の牧草を給与する神田さん

乾乳牛は乾乳牛舎で別管理

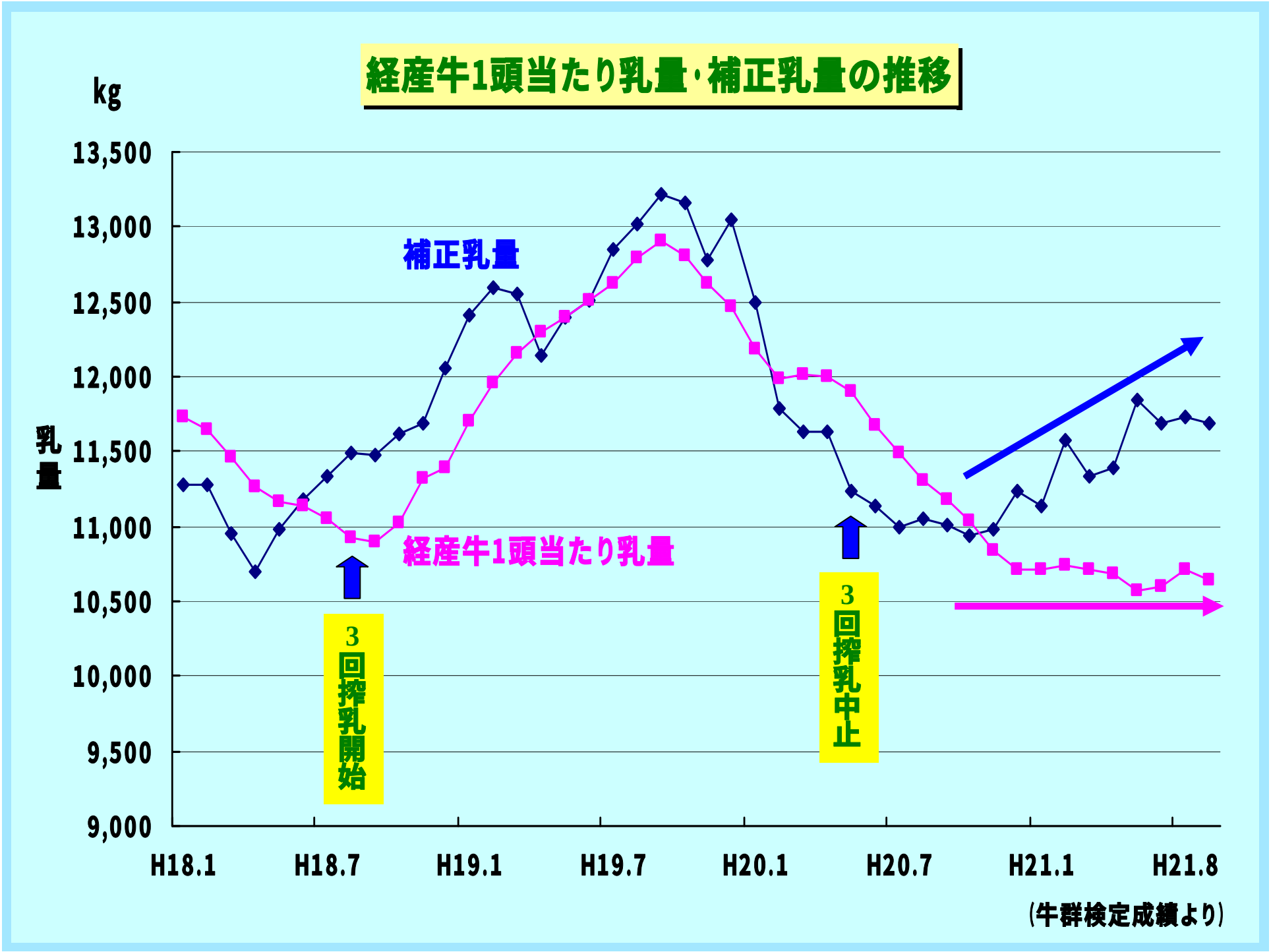
乾燥した乾乳牛舎の牛床

育成牛舎内部

能力の高い自家育成牛

共進会出品の様子

新潟県知事賞授賞牛


経産牛1頭当たり乳量・補正乳量の推移
kg
13,500
13,000
12,500
12,000
11,500
11,000
10,500
10,000
9,500
9,000
乳量
補正乳量
経産牛1頭当たり乳量
3回搾乳開始
3回搾乳中止
H18.1
H18.7
H19.1
H19.7
H20.1
H20.7
H21.1
H21.8
(牛群検定成績より)

自給粗飼料生産の取り組み

搾乳作業を軽減するミルカー搬送レール

【搾乳は後ろ搾り方式を採用】

リース事業で導入した自動離脱ミルカー

乳量検定で利用するミルクメーター

暑熱対策1：トンネル換気

暑熱対策2：ダクト送風

ウォーターカップは1頭毎に設置

カウトレーナーを設置し清潔な牛体を維持

搾乳牛は常に乾燥した牛床で管理

平成18年に「クリーンミルク生産農場」認定

No. 10

クリーンミルク生産農場

認 定 証

当協会畜産安心ブランド認定基準に合格しましたので、畜産安心ブランド生産農場に認定します。

認定農場　住　所　阿賀野市
　　農場名　神田酪農

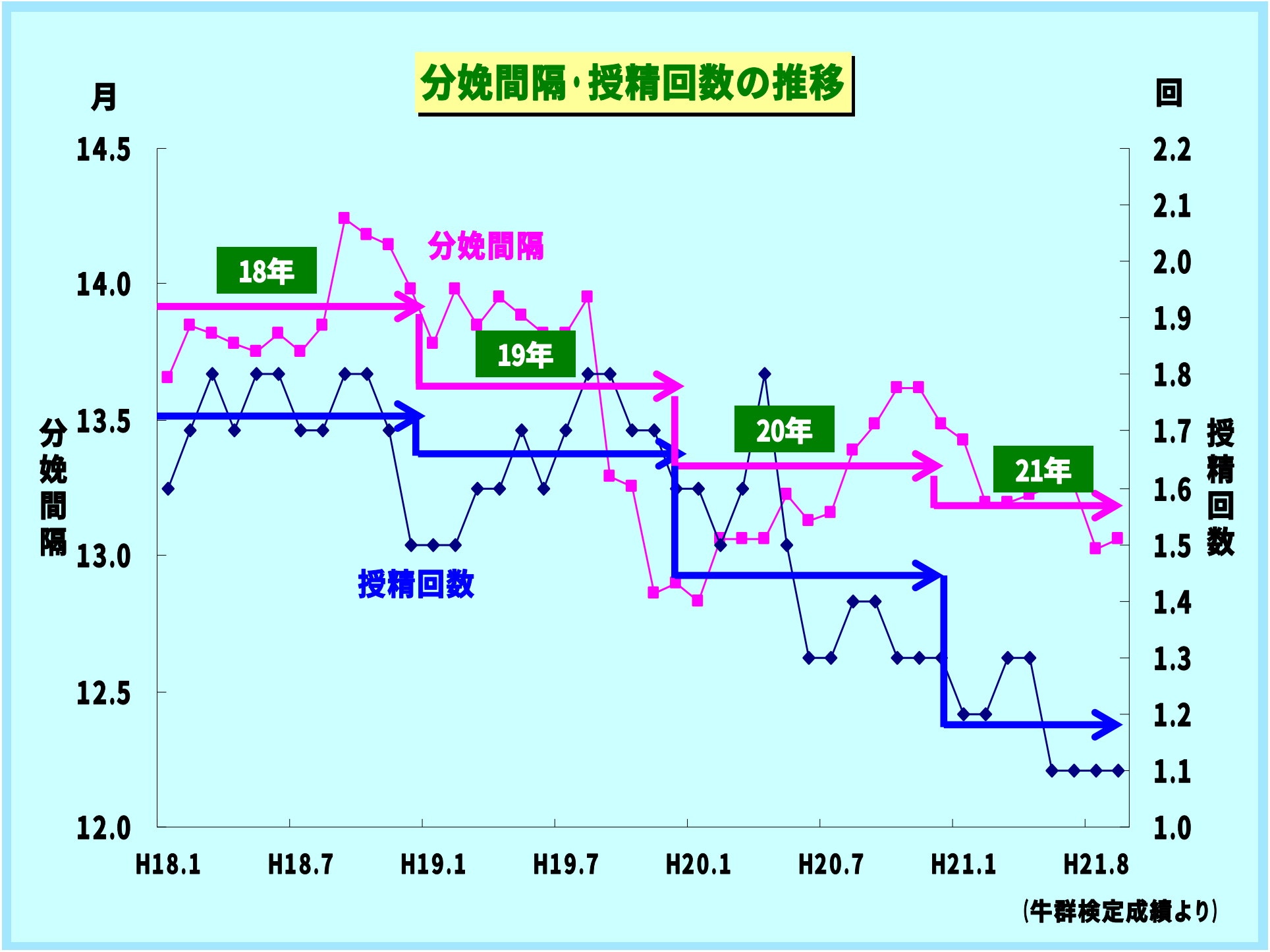
畜産安心ブランド生産農場
にいがた

認定有効期間

平成 18年 12月 18日～平成 21年 12月 17日

平成 18年 12月 18日

社団法人 新潟県畜産協会 会長 萬歳　章


分娩間隔・授精回数の推移
月
回
14.5
14.0
13.5
13.0
12.5
12.0
2.2
2.1
2.0
1.9
1.8
1.7
1.6
1.5
1.4
1.3
1.2
1.1
1.0
分娩間隔
授精回数
18年
19年
20年
21年
H18.1
H18.7
H19.1
H19.7
H20.1
H20.7
H21.1
H21.8
(牛群検定成績より)

自家ブランド牛乳販売への取り組み

安定した生産体制の確立

- 高能力牛群の整備
- 通年サイレージ給与の達成
- 乳牛飼養環境の向上

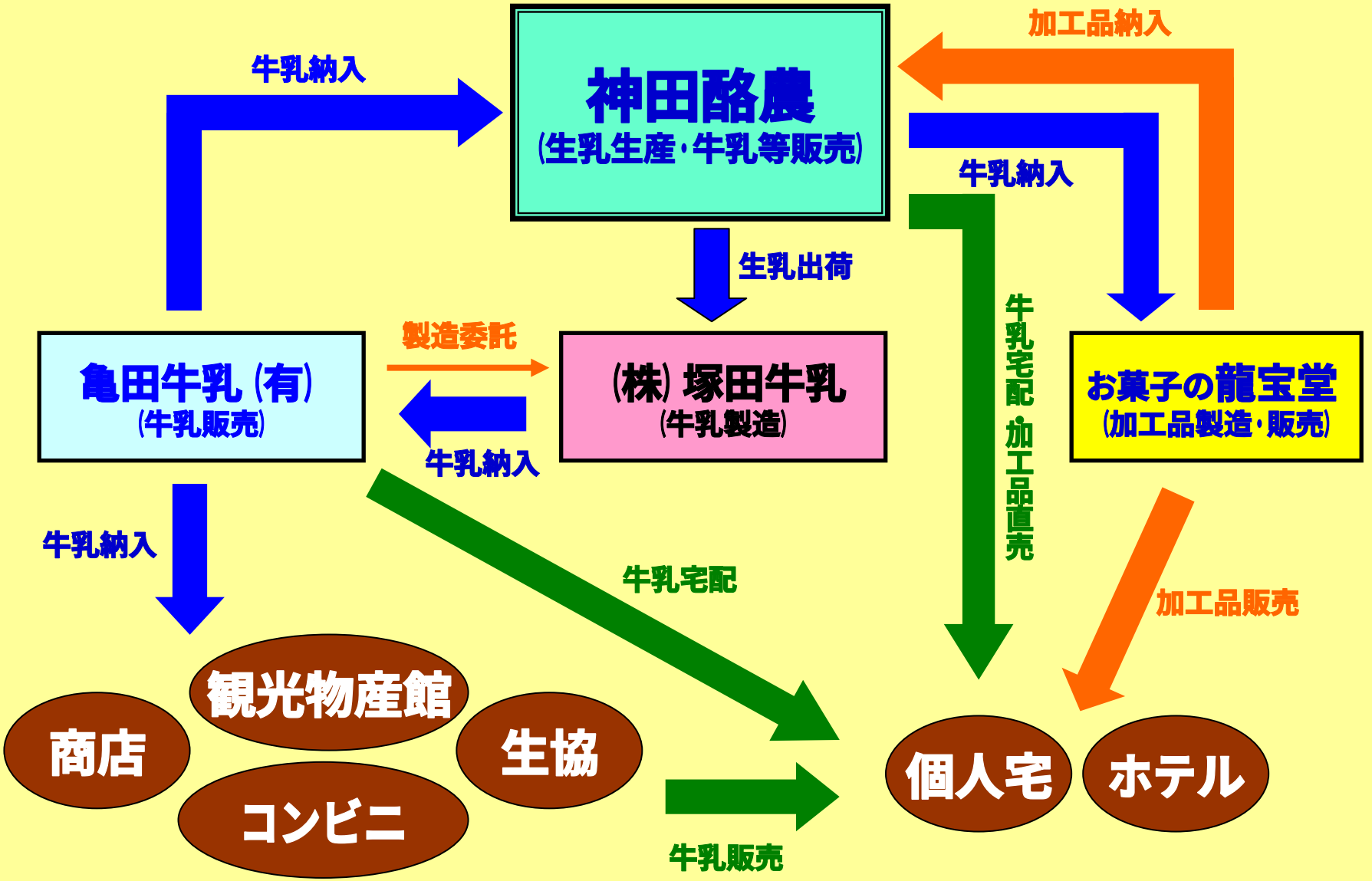
↓

「畜産安心ブランド生産農場」の認定

自家ブランド牛乳への熱い思い

- 自分で生産した牛乳をお客様に提供したい。
- 酪農を通じた人との関わりを大切にしたい。
- 農場を消費者に開放したい。

自家ブランド牛乳等の製造・販売体制



「やすだ愛情牛乳」と「白鳥の翼」

牛乳パックに表示した
畜産安心ブランド
生産農場マーク

牛乳を使った加工品を製造販売する「お菓子の龍宝堂」

龍宝堂の経営者

店内の商品説明

開発した加工品の一部

全国紙にも紹介

イベントでの自家ブランド牛乳の試飲